

立命館大学国際平和ミュージアムリニューアル記念
立命館創始155年・学園創立125周年記念

R RITSUMEIKAN
UNIVERSITY

Futurize. 
RITSUMEIKAN UNIVERSITY

中満泉 国連事務次長講演会



(UN Photo/Mark Garten)

なかもつ いずみ

中満泉氏

(国連事務次長
軍縮担当上級代表)

立命館大学国際平和ミュージアムでは、中満泉国連事務次長・軍縮担当上級代表をお迎えし、講演会を開催いたします。世界各地で大規模な国際紛争が生じ、多くの市民の生命が脅かされている現在、日本人女性初の国連事務次長・軍縮担当トップとして、国際的な軍縮・平和構築の取り組みを牽引する中満泉氏より、国連の役割やその取り組みの重要性についてうかがいます。

この講演会は、立命館の学部生・大学院生、教職員、附属校の生徒・児童を中心に、幅広い方々を対象としています。グローバルな視点から平和について深く学び、探究につなげる貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

2024年11月1日(金)

14:00 ~ 16:10

立命館大学衣笠キャンパス 以学館1階ホール (IG101)

使用言語 日本語 (英語同時通訳有)

参加申し込み

<https://forms.gle/PKmrNKmYXHBCAD6u5>

お名前・所属・連絡先をご記入ください
先着順での受付となります。定員が埋まり次第、受付を終了させていただきます。



立命館大学国際平和ミュージアム

Kyoto Museum for World Peace, Ritsumeikan University

立命館大学国際平和ミュージアム

TEL 075-465-8151

FAX 075-465-7899

HP <https://rwp-museum.jp/>

館長挨拶 MESSAGE

立命館大学国際平和ミュージアムが昨年リニューアル開館して1年が経過しました。リニューアル開館を記念し、また立命館創始155年・学園創立125周年を記念する企画として、この度、国連の中満泉事務次長をお迎えし、講演会ならびに立命館の学生・生徒のみなさんとの対話を開催いたします。

立命館大学国際平和ミュージアムは平和創造の拠点としての活動をこれからますます強化していきますが、平和創造という点では、あらためて国際連合の役割の再活性化が求められています。また国連は今、“いかにして若い世代とともに平和をめざすか”に強い関心を持っています。

中満泉国連事務次長による講演会、ならびに学生・生徒との対話を、立命館として、グローバルな平和創造・平和構築に貢献する決意をあらたにする機会としたいと思います。多くの学生・大学院生・生徒のみなさんのご参加をお待ちしております。



立命館大学国際平和ミュージアム館長
立命館大学国際関係学部教授
君島 東彦

中満 泉氏プロフィール PROFILE

2014年以来、国連開発計画（UNDP）総裁補・危機対応局長を務めている中満氏は、国連システムの内外で長年の経験を積んでおり、最近では「難民と移民に関する国連サミット」のフォローアップを担当する特別顧問代行（2016～2017年）のほか、国連平和維持活動局のアジア中東部長（2012～2014年）と政策・評価・訓練部長（2008～2012年）も歴任しています。

2005年から2008年にかけては、一橋大学国際関係論教授として教鞭を執る傍ら、外務省海外交流審議会委員や、独立行政法人国際協力機構（JICA）平和構築担当客員専門員（シニア・アドバイザー）も務めました。また、スウェーデン・ストックホルムに本部を置く政府間組織「民主主義・選挙支援国際研究所」で官房長・企画調整局長を務めた経験もあります（1998～2004年）。

中満氏はそれ以前にも、コフィー・アナン元事務総長の国連改革チームのほか、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）の政策・活動担当高等弁務官補室（セルジオ・ビエイラ・デメロ氏の任期中）、さらにはUNHCRの旧ユーゴスラビア、トルコ、イラク北部でのフィールド活動など、国連システムの本部とフィールドの双方で、数多くのポストを歴任しています。

中満氏は1963年生まれ。米国ワシントンDCのジョージタウン大学外交大学院で修士号を、早稲田大学から法学士号をそれぞれ取得しています。既婚で娘2人。著書「未来をつくるあなたへ」（岩波書店）、「危機の現場に立つ」（講談社）ほか

会場案内 MAP

